

# 平成29年度下半期中札内村の財政事情

## 公表の目的

中札内村では財政運営の透明性や情報共有を目的として、年に2回、条例に基づき、歳入歳出予算の執行状況や財産、地方債の現在高などの財政事情の公表を行っています。

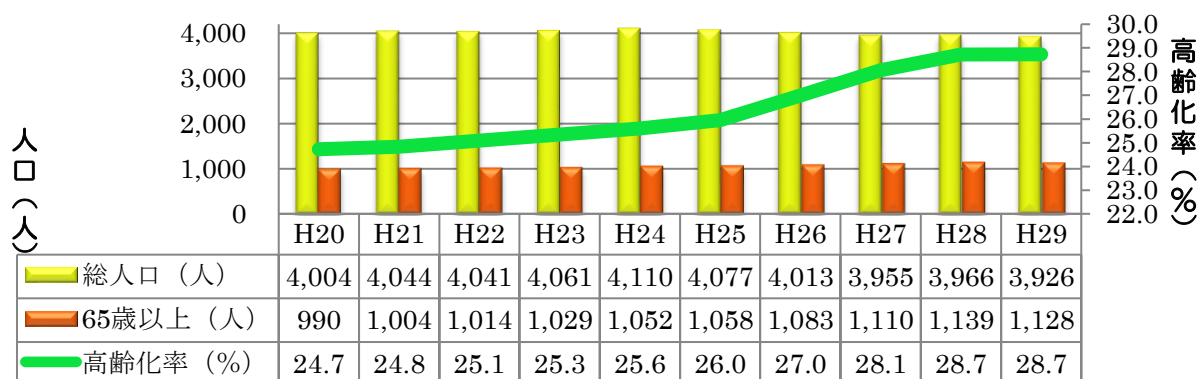
村民のみなさんやふるさと応援寄附金をお寄せいただいているみなさんに村の財政事情を知っていただくため、役場前の掲示板のほかホームページで公表します。

## 公表の内容

今回の公表では、平成29年10月1日から平成30年3月31日までの、平成29年度下半期における中札内村の財政事情について公表するものです。

公表の内容は、「1 村の人口」「2 歳入・歳出予算の執行状況」「3 村有財産」「4 基金」「5 地方債」「6 村税の賦課・徴収状況」です。

## 1 村の人口



住民基本台帳法に基づく各年度末（3月31日）の人口

※住民基本台帳法の改正により、平成24年からは総人口に外国人を含みます。

グラフは、過去10年間の村の総人口と65歳以上の人口の推移です。総人口は平成20年以降4,000人台で推移していましたが、平成27年度以降は4,000人を下回っています。

これに対し、65歳以上の人口は右肩上がりとなっており、高齢化率は28.7%で村民の4人に1人以上が65歳以上ということになります。ちなみに日本全国の65歳以上の割合は28.0%（平成30年4月1日現在総務省人口推計月報による）となっており、村は若干高い数値となっています。

## 2 歳入・歳出予算の執行状況

### 平成29年度下半期各会計予算の執行状況総括表次第

単位（千円）

会 計	歳 入		歳 出	
	予 算 額	収入済額	予 算 額	支出済額
一 般 会 計	4,644,804	4,468,495	4,644,804	4,246,353
国民健康保険特別会計	526,747	493,270	526,747	476,378
介護保険特別会計	269,576	264,550	269,576	238,684
後期高齢者医療特別会計	63,765	62,792	63,765	62,074
簡易水道事業特別会計	144,047	137,942	144,047	138,160
公共下水道事業特別会計	215,184	215,305	215,184	210,518

（平成30年3月末現在）

※一般会計の歳入・歳出予算額には繰越明許費、事故繰越及び通次繰越を含む。

繰越明許費…歳出予算のうち、特別な事情により年度内に支出が終らないものについて、議会の議決を得て翌年度へ繰り越すことができます。

事故繰越 …年度内に支出負担行為を行い、避けがたい事故（自然災害など）のために年度内に支出が終わらなかったものを翌年度に繰り越すことができます。

通次繰越 …継続費（大規模な建設事業などで事業が2年以上となることが確実な場合に、事業費の総額と年割額について一括の予算として議会の議決を得るもの）のうち、その年度に設定した予算について特別な事情により年度内に支出が終らないものについて、翌年度以降へ繰り越すことができます。

繰越明許費	平成28年度から平成29年度へ繰り越した分	422,288千円
	平成29年度から平成30年度へ繰り越す分	20,092千円
事故繰越額	平成29年度から平成30年度へ繰り越す分	94,808千円
通次繰越額	平成29年度から平成30年度へ繰り越す分	7,477千円

会計年度は単年度が原則ですが、一般会計の予算には平成30年度へ繰り越す繰越明許費・事故繰越・通次繰越が含まれており、その予算は30年度において執行します。また、繰越を除く残りの予算は、現金の未収未払いの整理を行う出納整理期間（4月1日～5月31日）内に執行します。

### 3 村有財産

区 分	現 在 高	備 考
土地	23,055,672.26㎡	前年度比 +10,153.29㎡
建物	126,857.95㎡	前年度比 +336.44㎡
山林	12,966,935.02㎡	前年度比±0㎡
物件	700千円	中札内フェリーエンドルフ会員権
有価証券	20千円	株券

(平成30年3月末)

土地…河川管理のための土地購入等により増加しました。

建物…大規模草地育成牧場牛舎建設により増加しました。

## 村有財産の一部



大規模草地育成牧場



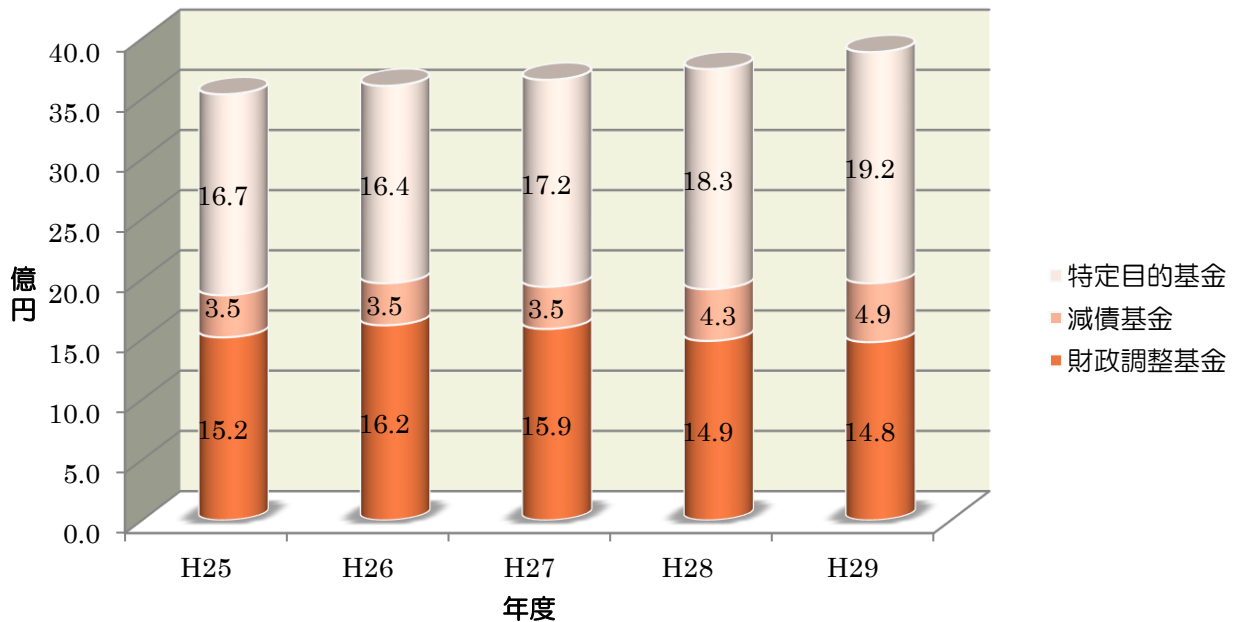
老人保健福祉センター



農村環境改善センター

## 4 村の基金の状況

一般会計基金	平成30年3月末現在高	目 的
財政調整基金	14 億 7,553 万円	年度間の財源の不均衡を解消するための基金で、財源不足の穴埋めや災害などで緊急に必要な公共事業などに充てられます。
減 債 基 金	4 億 9,317 万円	地方債(村の借金)の返済に充てられます。
特定目的基金	19 億 1,788 万円	中札内村には 10 種類の基金があり、庁舎整備、公共施設、行事、環境、福祉、農業、商業、教育、文化、スポーツなどに充てられます。



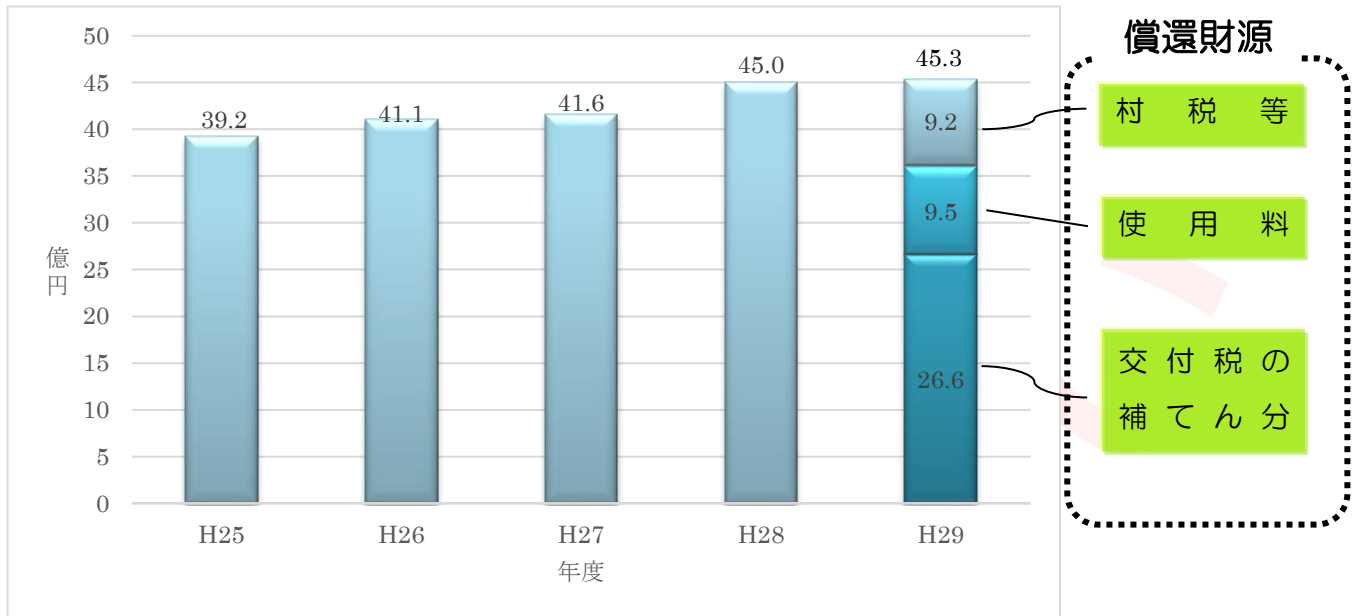
基金とは村の貯金のことを言い、毎年、主に基金の利子や寄附金、将来の公共事業に備えた積み立てを行っています。

平成29年度の主な取崩しとして、特定目的基金のうちスポーツ振興基金をスポーツ振興奨励事業及び平昌五輪応援・観戦事業のために、庁舎整備基金を基本設計のために、食と農業農村振興基金を大規模草地機械更新などのために取崩しました。

財政調整基金については、大雪による除雪作業のため取崩しを行ったことから、基金残高は前年度より減となりました。

また、地方債の繰上償還を予定していることから減債基金に決算剰余金を積み立てました。

## 5 村の地方債残高の状況



平成29年度末の一般会計における借金（地方債）の残高は約45億円で、3億9,480万円の返済を行いました。4億2,475万円の借り入れを行ったことから、結果的に残高は前年度より増加しました。

なお、平成29年度は次の借り入れを行いました。

- ・ 公営住宅ストック改善工事（泉団地、中札内団地、東戸鶯団地）のために 5,660万円
- ・ 戸鶯大橋災害復旧工事のために 1,366万円
- ・ 村道59号道路災害復旧工事のために 260万円
- ・ 汚水処理施設共同整備のために 1,140万円
- ・ 大規模草地育成牧場牛舎建設工事のために 1億5,860万円
- ・ 大規模草地育成牧場牛舎附帯施設整備のために 2,640万円
- ・ 公共施設解体撤去のために 4,660万円
- ・ 地方交付税の減額を補うために 1億889万円

今後の返済財源の内訳は、公営住宅使用料や牧場使用料が9.5億円、交付税による国の補てんが26.6億円、残り9.2億円は村税等の一般財源となる見通しです。

借金（地方債）を借り入れることにより、その年の収入では賅いきれない事業費の財源を確保したり、長期にわたって利用する施設などを、次年度以降の世代の住民で公正に負担したりすることができます。また、返済額の一部を国が補てんする地方債もあります。

今後も財政状況を予測しながら、利率の低い地方債を借り入れるなど計画的な返済をし、後年度の償還負担をできるだけ少なくします。

## 6 村税の賦課・徴収状況

税目	税の決定額（調定額）	3月末現在収入額	徴収率	前年同期徴収率
村民税 個人	2億3,377万円	2億3,242万円 (2億2,309万円)	99.4% (95.4%)	99.5% (95.7%)
村民税 法人	5,778万円	5,778万円	100.0%	100.0%
固定資産税	3億820万円	3億692万円	99.6%	99.4%
軽自動車税	1,191万円	1,183万円	99.3%	99.0%
たばこ税	2,912万円	2,718万円	93.4%	100.0%
国民健康保険税	1億3,538万円	1億3,278万円	98.1%	97.6%

※「村民税 個人」については、3月分の道民税の振替処理が4月に行われるため2段階書きとしています。下段の（ ）書きが、振替処理対象の金額を抜いた数値です。

各村税は調定に対する収入がほぼ終わっており、出納整理期間のうちに残りの未収入の税を徴収します。

村税は村の貴重な財源です。住民のみなさんにサービスを提供し、安定した財政を運営するためにも、税は納期限までに納入くださいますようお願いいたします。

